

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味


警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。


注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号


ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。


補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>


警告

- 門扉は人や車が入り出するためのものです。構造によって開閉する方法が異なりますので、設置の場所・目的に合わせて選択してください。


注意

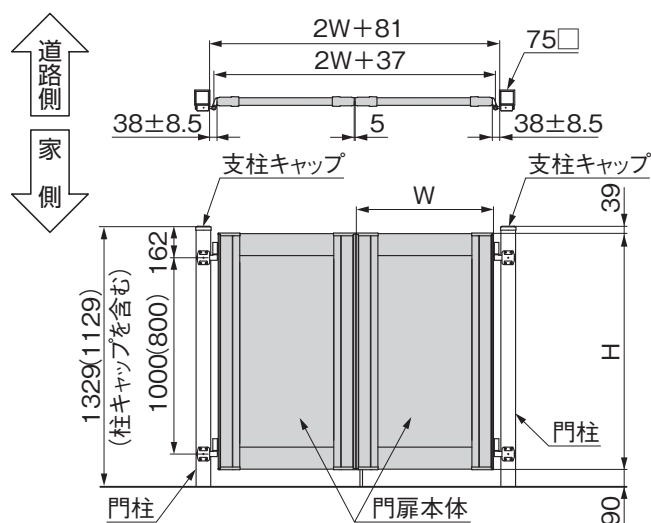
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>


注意

- 外開きタイプでは開閉時に扉が公道(道路面)等へ飛び出さない位置に設置してください。
- 施工終了後は扉の開閉チェックを行ない、不具合がないか確認してください。

1-2 アルミ製75角門柱仕様 両開き (内観図)

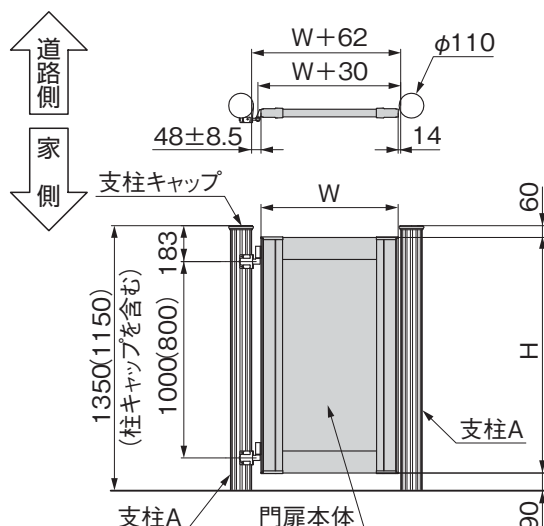


補足

- 寸法はH12の場合を示し、()内寸法はH10の場合を示します。
- Wは扉の横幅寸法を示します。

呼 称	W	H
04-10	400	1000
06-10	600	1000
07-10	700	1000
08-10	800	1000
04-12	400	1200
06-12	600	1200
07-12	700	1200
08-12	800	1200

1-3 スティウッドファンクションポール支柱A仕様 片開き (内観図)

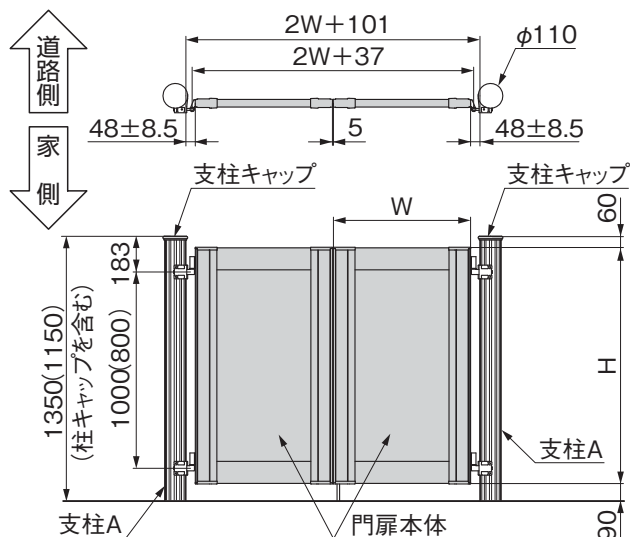


補足

- 寸法はH12の場合を示し、()内寸法はH10の場合を示します。
- Wは扉の横幅寸法を示します。

呼 称	W	H
04-10	400	1000
06-10	600	1000
07-10	700	1000
08-10	800	1000
04-12	400	1200
06-12	600	1200
07-12	700	1200
08-12	800	1200

1-4 スティウッドファンクションポール支柱A仕様 両開き (内観図)



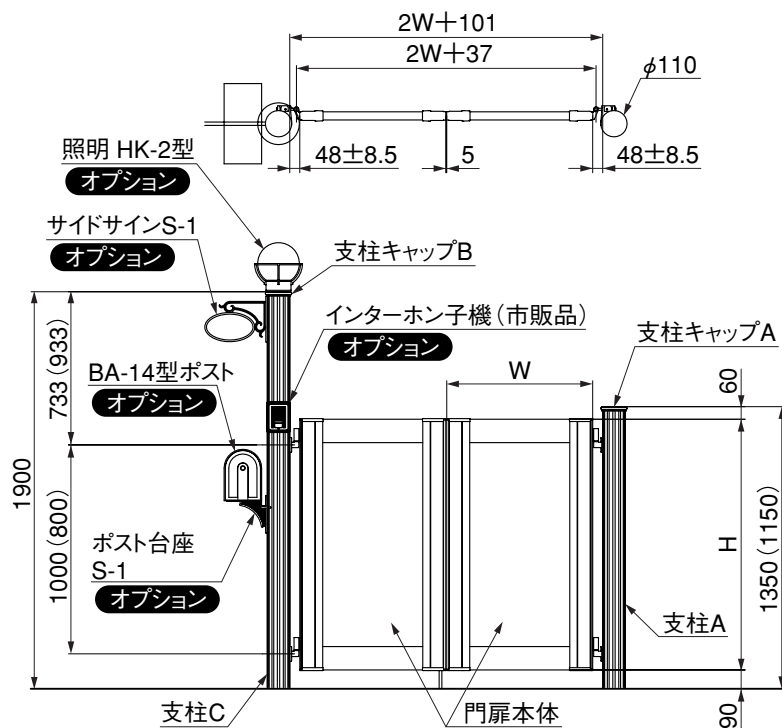
補足

- 寸法はH12の場合を示し、()内寸法はH10の場合を示します。
- Wは扉の横幅寸法を示します。

呼 称	W	H
04-10	400	1000
06-10	600	1000
07-10	700	1000
08-10	800	1000
04-12	400	1200
06-12	600	1200
07-12	700	1200
08-12	800	1200

1. つづき

1-5 ステイウッドファンクションポールH1900仕様 両開き(外観図) オプション類取付参考例



補足

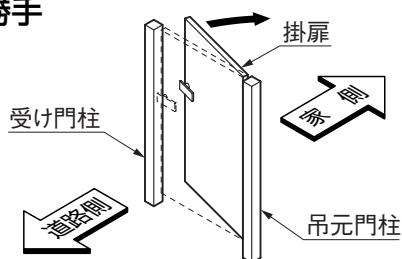
- 寸法はH12の場合を示し、()内寸法はH10の場合を示します。
- Wは扉の横幅寸法を示します。
- ファンクションポールオプションの取付けについては、ファンクションポールの取付説明書を参照してください。

呼 称	W	H
04-10	400	1000
06-10	600	1000
07-10	700	1000
08-10	800	1000
04-12	400	1200
06-12	600	1200
07-12	700	1200
08-12	800	1200

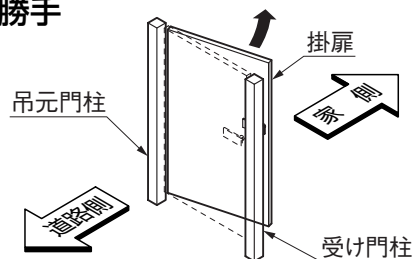
2. 部品配置図

2-1 片開き・内開き

(1) 右勝手

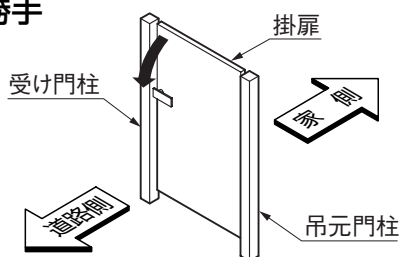


(2) 左勝手

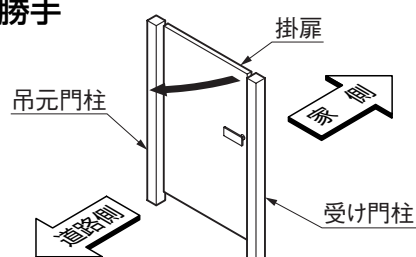


2-2 片開き・外開き

(1) 右勝手



(2) 左勝手

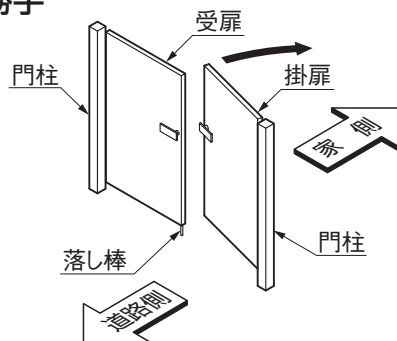


ポイント

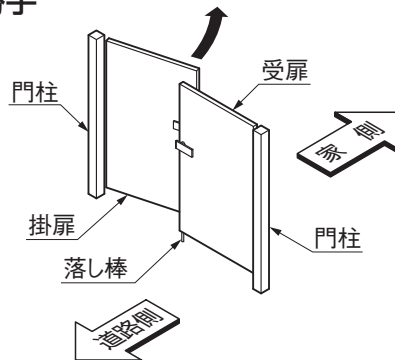
- アルミ製75角門柱仕様の場合、別売りの外開き用持ち送りを使用してください。
- ステイウッドファンクションポール仕様の場合、φ110柱用調整金具(外開き)セットを使用してください。

2-3 両開き・内開き

(1) 右勝手

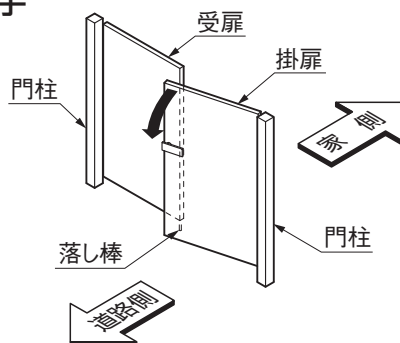


(2) 左勝手

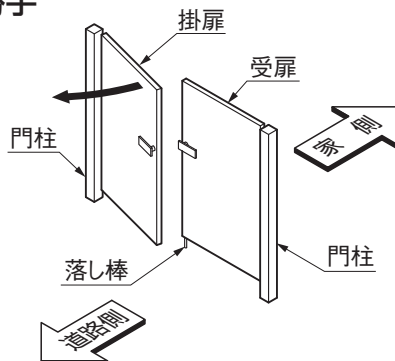


2-4 両開き・外開き

(1) 右勝手



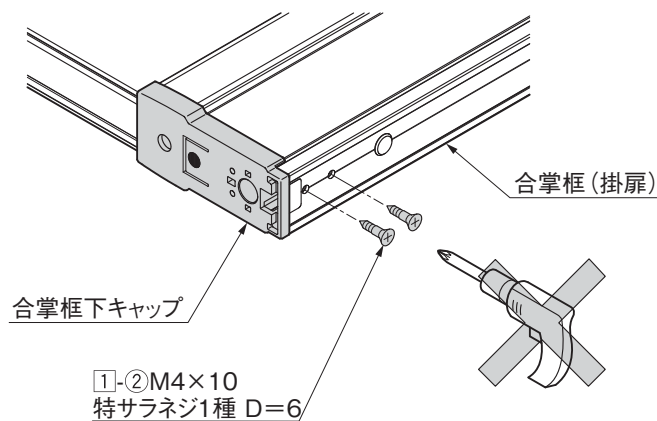
(2) 左勝手



ポイント

- アルミ製75角門柱仕様の場合、別売りの外開き用持ち送りを使用してください。
- スティウッドファンクションボール仕様の場合、φ110柱用調整金具(外開き)セットを使用してください。

3. 合掌框下キャップの取付け ※片開き・両開き仕様の掛扉側のみです。



- ① 合掌框に合掌框下キャップを、①-②で取付けてください。

補足

- 合掌框下キャップは仮固定状態で梱包しています。

ポイント

- 合掌框下キャップの取付けには、電動ドライバーを使用しないでください。

4. ヒンジの取付け

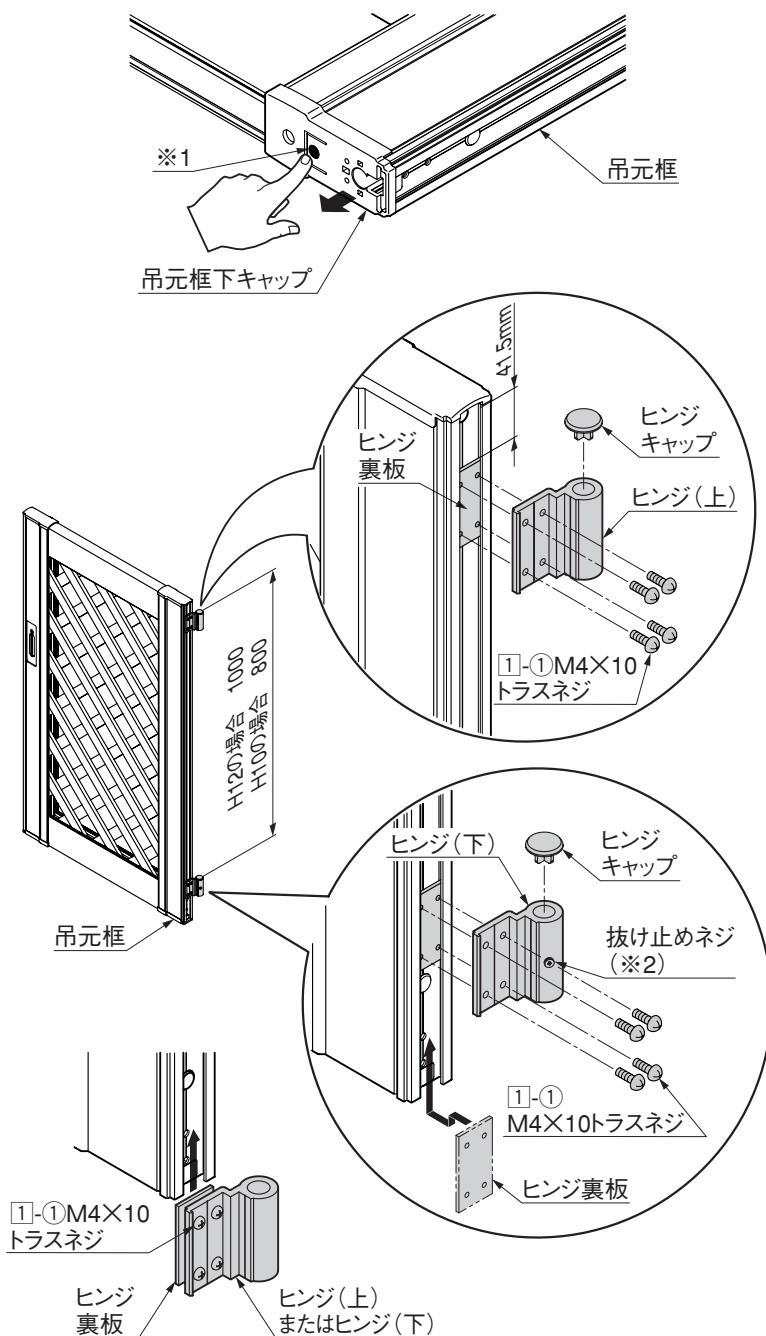
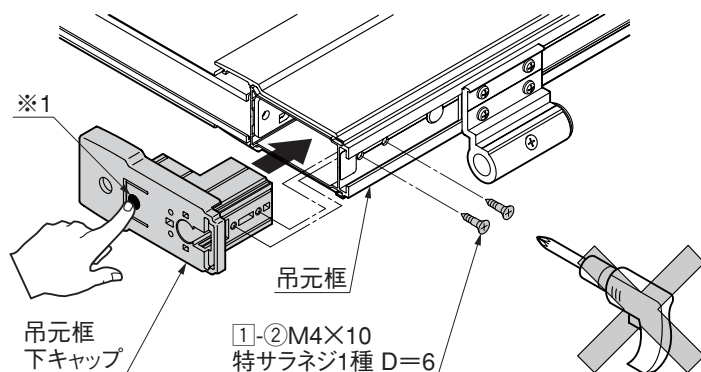


図4-1



- 1 凹凸のある丸い部分(※1)を押しながら、吊元框下キャップ全体を引き抜き、取外してください。

補足

- 吊元框下キャップは、仮固定状態で梱包しています。

- 2 ヒンジ裏板を吊元框下端からスライドさせて、ヒンジを図に示す位置に①-①で固定し、ヒンジキャップを取付けてください。

ポイント

- ヒンジにはヒンジ(上)とヒンジ(下)の区別があります。抜け止めネジがついているヒンジがヒンジ(下)です。(※2)

補足

- あらかじめヒンジに、ヒンジ裏板を仮組みした状態で吊元框にスライドさせると簡単です。(図4-1参照)
- ヒンジの向きは内開きと外開きで異なります。(図4-2参照)

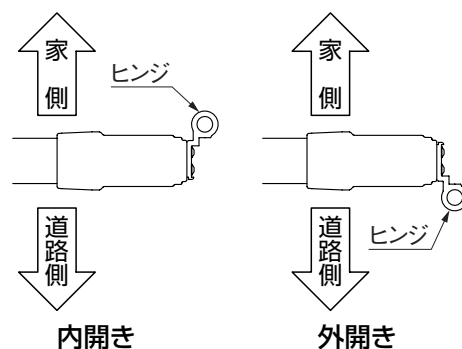


図4-2 ヒンジ取付方向

- 3 ヒンジの取付けが終了したら吊元框下キャップを、凹凸のある丸い部分(※1)を押しながら吊元框に挿入し、①-②で取付けてください。

注意

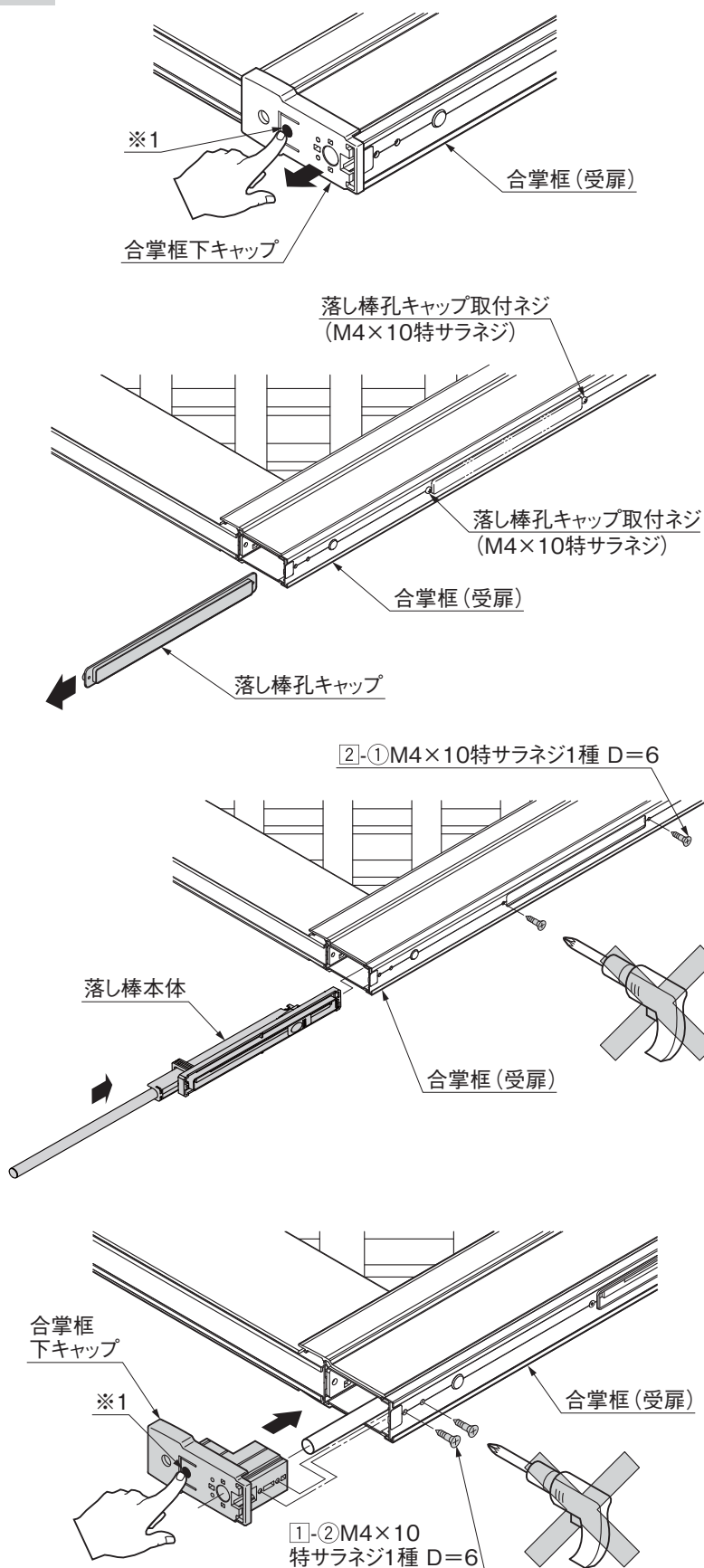
- 取付け・取外しの際、形材の小口面でケガをしないよう、十分に注意してください。

ポイント

- 吊元框下キャップの取付けには、電動ドライバーを使用しないでください。

5. ロック付落とし棒の取付け ※両開き仕様の受扉側のみです。

5-1 落とし棒の取付方法



- ① 凹凸のある丸い部分(※1)を押しながら、合掌框下キャップ全体を引き抜き、取外してください。

補足

- 合掌框下キャップは、仮固定状態で梱包しています。

- ② 「落とし棒孔キャップ取付ネジ」を外してください。

- ③ 落とし棒孔キャップを取外してください。

ポイント

- 落とし棒孔キャップ、落とし棒孔キャップ取付ネジは再使用しません。

- ④ 落とし棒を半分ほど下げた状態にして、落とし棒本体を框内部に挿入し、2-①で取付けてください。

- ⑤ ①で取外した合掌框下キャップを、凹凸のある丸い部分(※1)を押しながら合掌框に挿入し、1-②で取付けてください。

注意

- 取付け・取外しの際、型材の小口面でケガをしないよう、十分に注意してください。

ポイント

- 落とし棒本体、合掌框下キャップの取付けには、電動ドライバーを使用しないでください。

5. つづき

5-2 落とし棒の操作方法

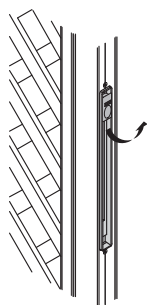
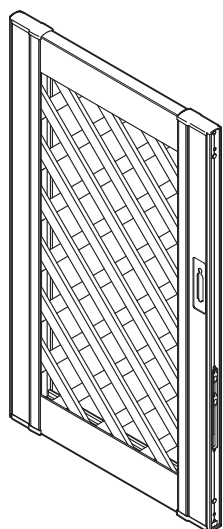


図5-1

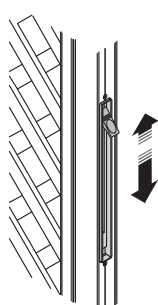


図5-2

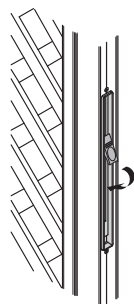


図5-3

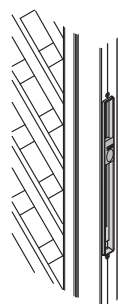


図5-4

- ① つまみを引き上げ、ロックを解除してください。(図5-1参照)
- ② ①で起こしたつまみをそのまま上下させて落とし棒を操作します。(図5-2参照)
- ③ 落とし棒の位置が決定したら、つまみを元にもどしてロックしてください。(図5-3参照)

ポイント

- 落とし棒操作時以外は、ロック状態にしてください。(図5-4参照)

6. 戸当りの取付け ※図は右勝手を示します。

表6-1 片開き

錠	アルミ製75角門柱仕様		ステイウッドファンクション ポール支柱仕様
	ステイウッドA・B錠使用	ステイウッドC錠使用	ステイウッドA・B錠使用
内開き		● 錠セットに同梱の戸当り部品を使用してください。	● 別売りのステイウッド用片外開き部品A(アーム錠用)に同梱の戸当りを使用してください。
外開き	● 別売りのアーム錠用片外開き戸当りBセットを使用してください。	● 別売りの面付けラッチ錠用片外開き部品Aセットに同梱の戸当りを使用してください。	● 別売りのステイウッド用片外開き部品A(アーム錠用)に同梱の戸当りを使用してください。

ポイント

- ステイウッドファンクションポール支柱仕様で、ステイウッドC錠の使用はありません。

表6-2 両開き

アルミ製75角門柱、ステイウッドファンクションポール支柱仕様		
錠	ステイウッドA・B錠使用	ステイウッドC錠使用
取付側 向き	掛け側の扉に 戸当りを取付け	道路側の向きに 戸当りを取付け
内開き		
外開き		

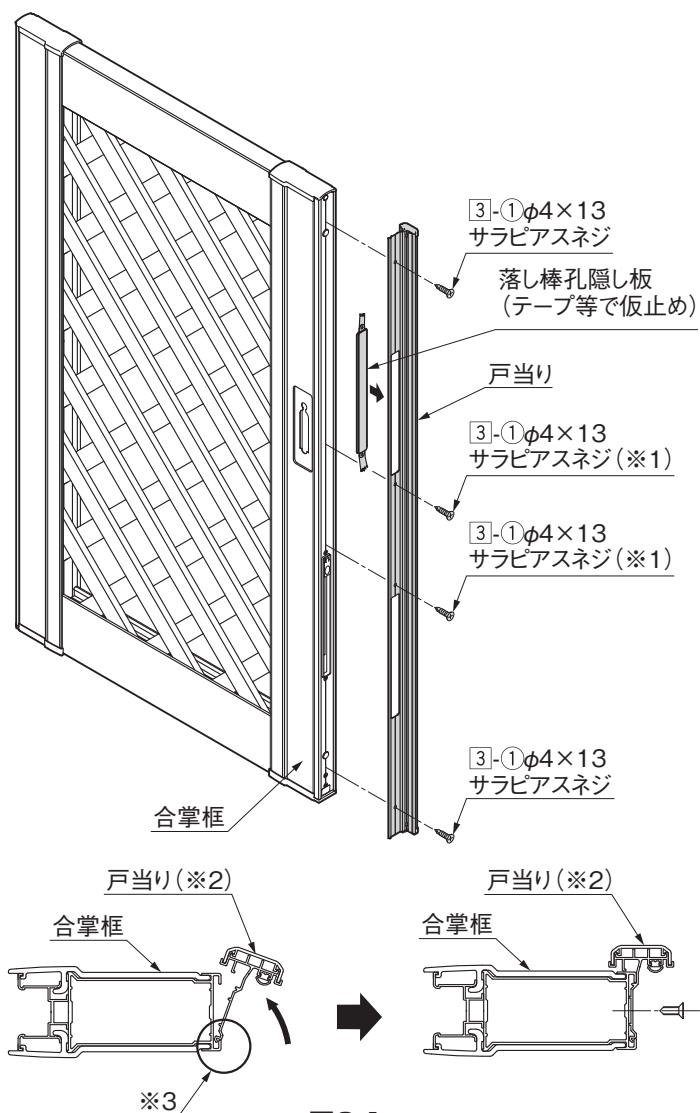


図6-1

① 戸当りに落とし棒穴隠し板をテープ等で仮止めしてください。

② 戸当りを合掌框に③-①で取付けてください。

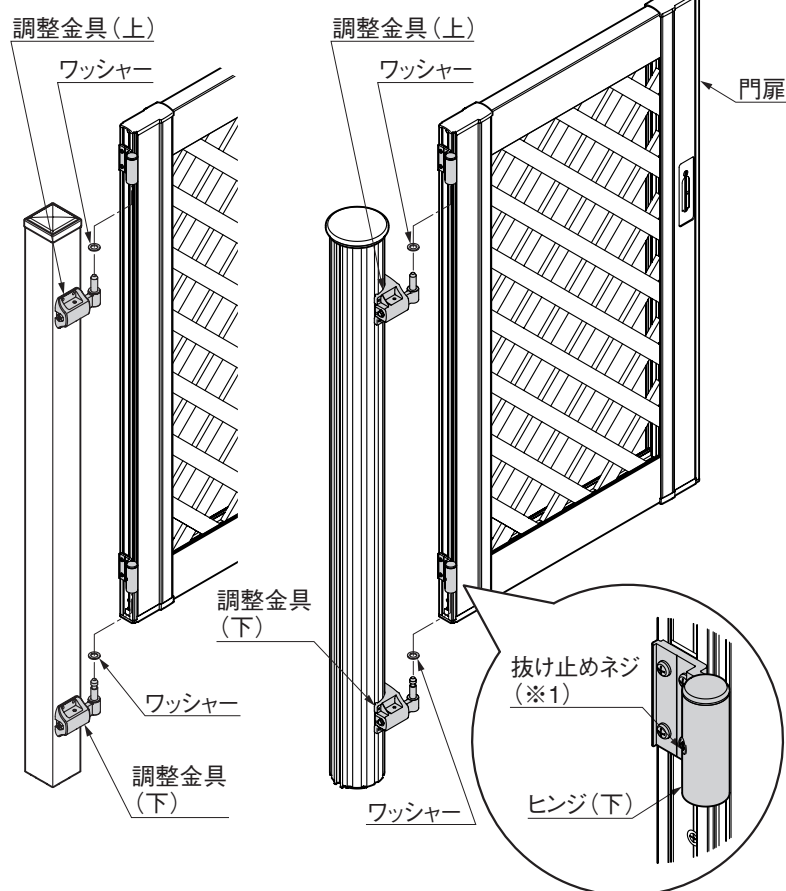
補足

- ③-①は、H12の場合4本、H10の場合3本で固定してください。(※1)
- 合掌框には戸当り取付け用の孔加工はありません。
- 戸当りを取付ける扉は勝手や錠の種類により変わりますので、表6-1・表6-2を参照してください。
- 左勝手の場合は、表6-1・表6-2の図を左右逆に見て戸当り(※2)を取付けてください。

ポイント

- 戸当りは、○部分に引っ掛けます。(※3)

7. 門扉の吊り込み



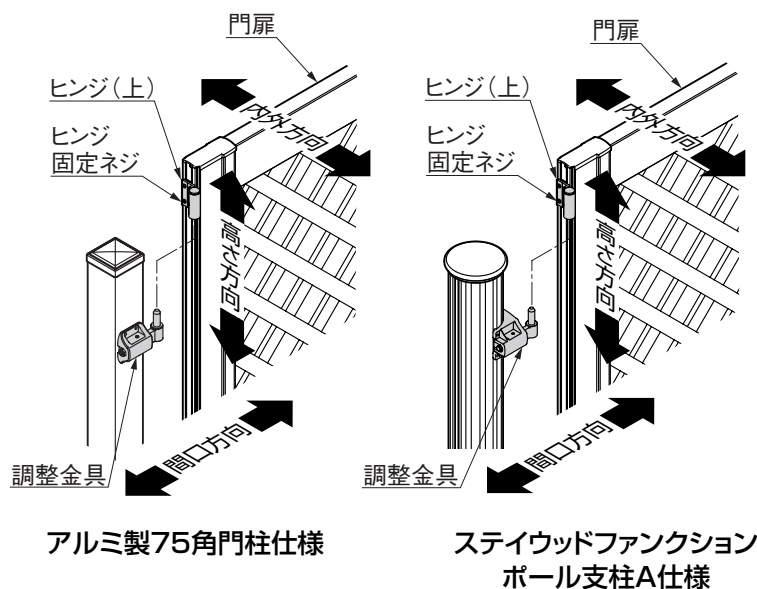
アルミ製75角門柱仕様

ステイウッドファンクション
ボール支柱A仕様

- ❶ ヒンジ(下)の抜け止めネジをゆるめてください。(※1)
- ❷ 門柱に同梱のワッシャーを、調整金具シャフトに取付けてください。
- ❸ 調整金具シャフトにヒンジ(上)、ヒンジ(下)を差込み、門扉を吊り込んでください。
- ❹ ヒンジ(下)の抜け止めネジをしめこんでください。

8. 門扉の調整

8-1 門扉の調整方法



アルミ製75角門柱仕様

ステイウッドファンクション
ボール支柱A仕様

- ❶ 高さ方向の調整方法は、ヒンジ固定ネジをゆるめ、ヒンジをスライドさせて調整してください。

ポイント

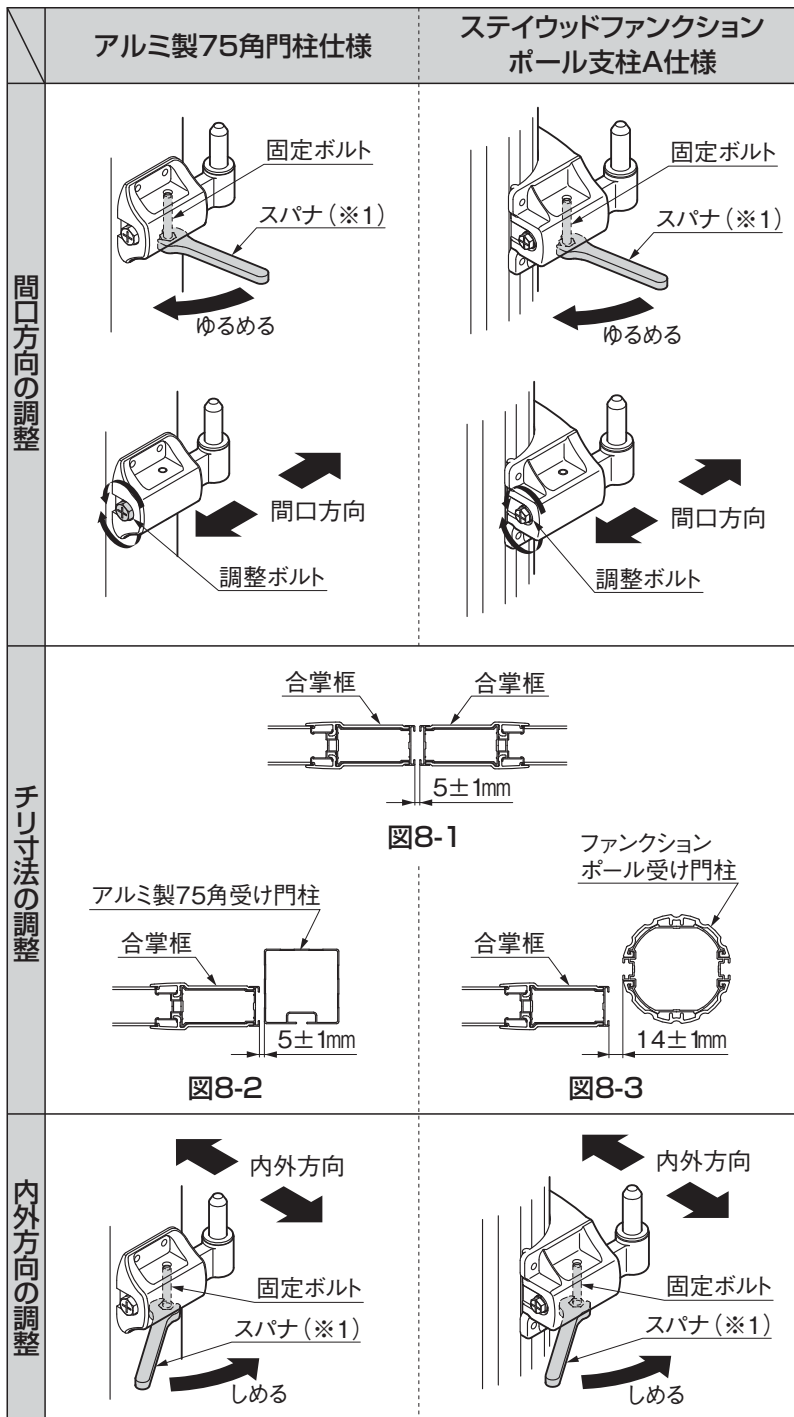
- 門扉とG.L.のすきまは90mmが標準です。

- ❷ 間口方向および内外方向の調整方法は、「8-2 調整金具の調整方法」により調整金具で調整してください。

ポイント

- 錠の取付説明書を参考に、錠を取付けてください。

8-2 調整金具の調整方法



① 固定ボルトをゆるめてください。

ポイント

- 固定ボルトを締めたまま間口寸法の調整を行なうと固定ボルトが破損します。
- 必ず市販の呼び10スパナを使用してください。(※1)

② 調整ボルトをまわし、間口寸法を決めてください。

ポイント

- 両開きの場合、合掌框と合掌框のチリ寸法は $5\pm 1\text{mm}$ に調整してください。(図8-1参照)
- 片開きの場合、合掌框と受け門柱のチリ寸法は、アルミ製75角門柱： $5\pm 1\text{mm}$ (図8-2参照)、ファンクションポール支柱： $14\pm 1\text{mm}$ (図8-3参照)に調整してください。

③ 内外寸法を決めたあと、固定ボルトをスパナで締め付けてください。

注意

- ドライバーのみの締め付けは、ゆるんでガタが生じたり、外れたりするおそれがあります。

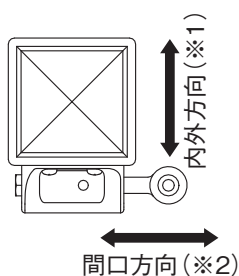
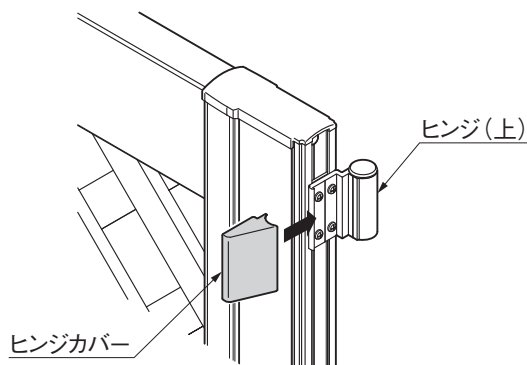


表8-1 調整範囲

	ステイウッドファンクション ポール支柱仕様 調整金具	アルミ製75角門柱仕様 調整金具
内外方向(※1)	$\pm 4.5\text{mm}$	$\pm 4.5\text{mm}$
間口方向(※2)	$\pm 8.5\text{mm}$	$\pm 8.5\text{mm}$

9. ヒンジカバーの取付け

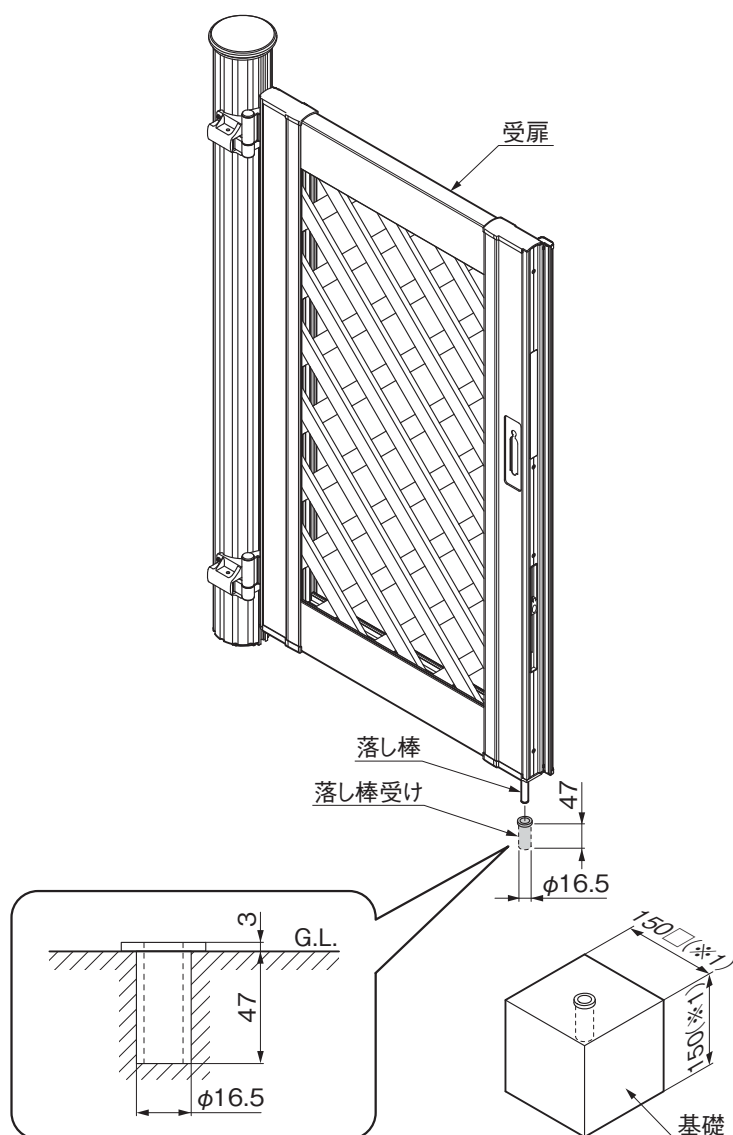


- ① ヒンジ(上) およびヒンジ(下) に、ヒンジカバーをはめ込んでください。

ポイント

- ヒンジカバー内側の突起がパチンと入るまで挿入します。

10. 落し棒受けの施工



- ① 受扉を閉めた位置で落し棒を収める位置に、落し棒受けを施工してください。

ポイント

- 落し棒受けの埋込位置は、現場合わせで施工してください。
- 基礎寸法は指定寸法以上にしてください。(※1)

補足

- 落し棒は框の下面から最大180mmまで下がります。
- 落し棒の操作方法は、「4. ロック付落し棒の取付け」を参照してください。

取説コード

A277

SPV572290D
200209A_1007
201510D_1049